

生きがいアドバイザー活動交流会開催のご案内

厚生省（当時）が進める「明るい長寿社会づくり」において高齢者の価値観の多様化やサラリーマンOBが増加する中、高齢者の社会活動の振興のための指導者の養成（人づくり）や、地域で活動する人がお互いにノウハウを交換しあい（組織づくり）、その雰囲気を持続させる（気運づくり）ことを目的に、施策の一つとして財団法人健康生きがい開発財団が東京に設立され、そのもとでの「健康・生きがいづくりアドバイザー養成」が全国で行われ、アドバイザー活動が始まった。



（2001年7月開催のアドバイザー養成講座風景）

今から25年ほど前の1994年に埼玉県内の初期アドバイザーの皆さんが中心になり「生きがい彩の会」が創立され今に続いている。私たちのこの会は、会員数が増えたり減ったりしながら、多い時は100名で、今現在は75名で活動を推進してきました。この会の特徴は、最初から生きがいアドバイザーだけでなく、会の活動趣旨に賛同する市民の方々も一緒になり会員構成されていることです。設立当初から月例会を行い、勉強会や親睦会を開催し、会員相互の連携や知識の習得を図り、活動に役立たせて行こうと頑張ってきました。また、美術館散歩、美味探検、ディスコン大会や、ハンドセラピーで癒し効果を実行したり、水彩画教室や絵手紙教室で感性を養ったりと、それぞれが得意分野で張りのある生活をしています。今回は、埼玉県内にお住いの生きがいアドバイザー338人の内、お一人で活動されていて浦和会場まで来られる条件のある100名超の皆様「活動交流会」開催の案内をお出しし、日頃の活動を報告し合う中で、さらなる活動の輪の広がりを期待し企画しました。当彩の会会員で出席してみたいとお思いの方も、どうぞ一緒に経験交流しましょう。お待ちしております。

主催 生きがい彩の会

生きがいアドバイザー活動交流会 を開催します。

日時 12月21日（金） Am10時開会～11時50分閉会

会場 浦和コミュニティーセンター第6集会室（浦和パルコ上階 10F）

1. 主催者挨拶 春原義憲 会長
2. 報告①「みぬまハウス」～コミュニティーカフェの運営～ 報告者 長谷川幹夫さん
②「上尾まなびすと」～日曜大工を手ほどきします～ 報告者 渋谷精康さん
③「野菜ソムリエ&チーズプロフェッショナル」～伸ばそう健康寿命～報告者 岩重敏美さん
④「高齢者傾聴活動」～高齢者施設でのボランティア～ 報告者 中村幸子さん
3. 意見交流…参加者のみなさんから経験報告やご意見を頂戴します。
4. 生きがい彩の会のご案内

★参加費は無料です。普段着、ノーネクタイで構いません。

★お問い合わせは、生きがい彩の会事務局 上松まで090-8646-6966

＜実行委員会 春原会長 紀内副会長 上松事務局長 中村補佐 長谷川補佐 岩重補佐＞